横浜市立西本郷小学校 令和3年度 体育・健康プラン ~体育・健康に関する指導の全体計画~

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標

- 〇子どもたち一人ひとりがかがやき、認め合い、伝え合い、高め合う子を育てるために、活力と魅力に あふれた学校づくりを目指します。
 - ・一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、子どもの表現を大切にしながら学力の向上を図ります。
 - ・一人ひとりの子どもが、自己有用感をもち、安心して、楽しく学校生活が送れるようにします。
 - 健康な心身をつくるための生活習慣が形成できるようにします。
 - ・まちの「人」とのつながりを意識し、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。
 - ・小中一貫教育推進ブロックや家庭・地域と連携し、社会・地域の要請や信頼に応えた学校づくりを進めます。
 - ・全教職員が学校経営に主体的に参加し、活力のある学校づくりを推進します。"

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

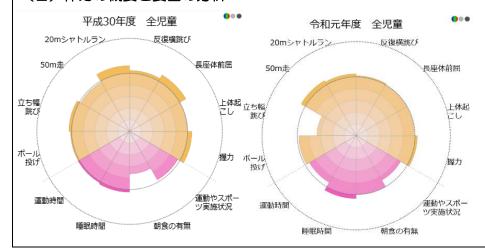
重点取組分野		取組目標	具体的取組
		子どもの体力・健康面の姿から	① 各学期に2回、縄跳び運動を実践する。
健やかな体		課題を明確にし、体力向上一校	②体力テスト等の結果をもとにした、体力向上一
		一実践運動の「短縄集会」を中	校一実践運動の改善を図る。
		心としながら、教育活動全体を	③保護者の理解のもと「健康で安全に過ごすため
担当	体育部	通して体力向上を目指す。	の生活習慣づくり」を推進し、家庭や地域と連携
			して体力の向上、生活習慣の改善を図る。

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- 市の平均に比べ、朝食の摂取率がやや低く、毎日食べていない子どもが数名いる。
- 睡眠時間が短くなっている。
- ・運動、スポーツの実施状況では、過半数の児童が毎日遊んでおり、市の平均を大幅に上回っている。

(2) 体力の概要と要因の分析



新体力テストの結果から、ほとんどの項目が市 平均と同等の記録が出ている。前年度と比較して、朝食の有無に関しては改善が見られたが、立ち幅跳びの記録が低下している。過去のデータを振り返っても立ち幅跳びの記録は市を下回っている。

3 体育・健康に関する具体的取組

教 科

≪体育科・保健体育科での取り組み≫

- 体育科では、できる喜びを感じ、運動の楽しさを味わ うことができるようにし、運動に進んで取り組むこと ができるように体育の学習の充実を図る。
- 体育科の職員研修を充実させ、運動の有効な指導法について職員間の情報交流を豊かにする。

≪他教科での取り組み≫

家庭科では、一日の生活時間を見直して、栄養のバランスが取れた朝食をとる必要性がわかり、朝食のおかずづくりをします

道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った資質能力を さらに発展させ、運動の楽しさを感じられるようにする。また準備体操として、 全校でのラジオ体操を実施することで、 さらなる運動への理解を図る。
- ・児童運動委員会が運営する「短縄集会」 では、短縄跳びの全身運動を推進すると ともに、異学年交流を深めていく。

児童会活動

・学校保健委員会では、「健康で安全にすごすための生活習慣づくり」をめざし、重点課題を決め、各クラス、委員会等で話し合い、睡眠、掃除、生活環境等について考える。

学級活動

• 「元気いっぱいすくすく育て、わたしのからだとこころ! ~ 西桜丸さんといっしょに、楽しく体力、健康づくりに取り組みからだとこころの元気アップ大作戦! ~」をテーマに、各学級で話し合い、体力、健康づくりについての取り組みを実践していく。さらに、月一回振り返りを行い、体力、健康づくりについての意識や行動を高めていく。

<令和3年度西本郷小学校 体力向上1校1実践運動>

《名称》にこにこぴょんぴょんタイム◎

《ねらい》全身を動かす運動の機会の確保、教員の指導力向上

《内容》各学期2回、縄跳び運動を中心とした内容の短縄集会を行い、全校での体力の向上を図る。

●指標①新体カテスト

②年度末の各学級におけるふりかえり